

連載2 鴨沂の流儀の合格術

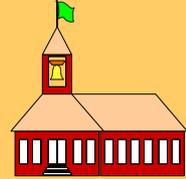
★試験当日までにやっておくことと 試験当日に気をつけること

推薦入試が始まる時期。焦らず自信を持って挑むために、試験当日までの心得と、当日の心得です。

試験当日まで

1 下見に行こう

オープンキャンパスなどで下見を済ませている人は別として、大体の場所は知っているけれど…という人。自宅から受験会場までの交通手段、かかる時間などを実際に確かめておきましょう。下見のメリットは、当日迷うことなく会場に着くことができるだけでなく、志望校を目の前にすることによって気持ちを引き締めることにもあります。



2 風邪に注意

ストレスがたまると、ビタミンCが不足し、風邪を引きやすくなります。それは、ストレスに対抗する副腎皮質ホルモンを作るのにビタミンCを多量に使用するためと言われています。風邪の予防には、ビタミンCの摂取が一番です。引いてしまったら、無理せず、栄養のあるものを食べ、暖かくして、十分睡眠をとってください。

3 前日は何をやる？

猛勉強するか、何もせずにゆっくりするかは、人によってそれぞれです。もし、気分を落ち着かせるために勉強しようと思うなら、やりなれた問題集の見直しや、暗記ものぐらいにおきましょう。変に新しい問題に取り組んで、わからない問題が出てきたら自信を失うだけです。

試験当日

1 何時に起きる？

一般的に頭の働きが活発になるのは、起きてから3時間後。試験が9時からなら起床は6時。早めに起きて、頭をすっきりさせましょう。空腹では頭は活性化しません。朝食をとるのも忘れずに！

2 腕時計は持った？

試験会場には普通、時計はありません。普段、スマホを時計代わりに使っている人は、忘れずに腕時計を持って行くようにしましょう。

3 ケアレスミスに注意

人間焦っていると何をしでかすかわかりません。ミスがないか、見直しの時にチェックしておきましょう。マークシートの場合は、マーク位置がずれていないか、消したところはきれいに消えているか、記述の場合は、「ひらがな」か「カタカナ」か、「正しいもの」を選ぶのか「間違っただけのもの」を選ぶのかなど、問題文をしっかりと確認しておきましょう。

合格するイメージを持って受験会場に向かう。これは受験の鉄則だ。

★鴨沂の流儀最終戦略起動★ 私たちは一歩も引きません！

くら☆すた 第9話「ウォッチのぞく 瞳はくもりがちで」の巻

- 鴨川みぎわ： 受験会場には時計があるか分からないし、席から見えるかも分からない。確かに腕時計は要るわ。
鞍馬ノボル： でも計算とか通信とかの機能がついているのは持ち込めないからね。買うときには注意が必要だよ。
みぎわ： そうそう、過去問題はみんな取り組んでる？ 模試の力を合格につなげるのには重要でものね。
勇氣ナエ： 過去モンって、もっと、自信がついてから解く方がよくないのかなあ、もしかして。
謎の声： そんなこと言うとならば百年たっても解けるかい！ シャラララ うおう、うおう！
ナエ： 誰だか知らないけど怖すぎですわ（泣く）もうっ、ペットボトルぶちまけちゃったあ。
謎の声： うわっ。今日はここまでだ。次回は最後の詰めの過去問演習を確認しに来るぞ。（立ち去る）
ナエ： あれっ、帰っちゃたね。
ノボル： また、正体を明かすヒントが見つかったようだ。「二つ。謎の声は……、水に弱い！」

◆明日もきっと待ちぼうけ 謎の声の正体は？ 量産体制の「鴨沂の流儀」、次号の過去問演習特集に続く◆

11・2実力勝負！

第2回進研実力テストに君はどう挑むか

● 再度言おう、実力テストは力をつけるために受けるモノである

11月2日(木)、授業時間を使って、第2回進研実力テストを実施します。7月実施の第1回から夏休みををさんで4ヶ月。その間の君たちのがんばりを示すときが来ました。以前にも「鴨沂の流儀」において示したことはありませんが、★ 実力テストは自分の力を数字で知るためだけのものではありません。もちろん偏差値や順位という数字を知ることは自分の現状を把握するために大切なことですが、それ以上に大切なことは、☆ 実力テストは力をつけるためのものであるということです。

- ☆ 実力テストに向けてこれまでの学習内容を点検する。
- ☆ 問題を真剣に解く。真剣に解いた問題は心に残る。
- ☆ 問題解答の型を身につける。
- ☆ 解答した問題を点検することで完全習得する。
- ☆ 出来なかった問題から弱点の強化ポイントをつかむ。
- ★ 全国レベルでの位置をつかみ、次回のテストにつなげる。



実力テストは日々の勉強の延長線上にあります。授業で学んだことをしっかり身につけていれば、結果は出せるのです。そしてそれはやがて来る本番の受験にも同じことがいえます。

とはいえ→ がんばるモチベーションを上げるには具体的目標が必要です

◆昨年11月進研実力テストの場合 (いずれも国数英総合300点満点)

1年	偏差値70とるには、得点率64%	3教科合計193点
	偏差値65とるには、得点率57%	3教科合計171点
	偏差値60とるには、得点率50%	3教科合計149点
	偏差値55とるには、得点率42%	3教科合計127点
	偏差値50とるには、得点率35%	3教科合計105点
	偏差値45とるには、得点率28%	3教科合計83点

2年	偏差値70とるには、得点率67%	3教科合計201点
	偏差値65とるには、得点率59%	3教科合計177点
	偏差値60とるには、得点率51%	3教科合計153点
	偏差値55とるには、得点率43%	3教科合計129点
	偏差値50とるには、得点率35%	3教科合計105点
	偏差値45とるには、得点率27%	3教科合計81点



これらはいずれも全国偏差値の数字です。あくまでも昨年の場合ではありますが、今年もほぼ同じ点数と考えてよいでしょう。意外に低い点数でも高い偏差値なのだなあと思いませんか？進研実力テストは、点を取るのが難しい問題も点を取りやすい問題も含まれるので、びっくりするような高い点数ではなくても一定の偏差値の数字をとれるのです。国語で言えば、記述問題で完璧な解答が出来なくても部分点で点数を稼ぐことが可能です。それには諦めずに書かなくてははいけません。

では、個々の大学合格に目標とされる偏差値はどうでしょう。第2学年は、カード記入の際に志望校を記入しますから、結果返却の際にそれぞれの判定を見ることができます。第1学年は志望校記入はありません。各自で大学別目標ラインを持つことが大切です。教室の中に掲示してある表から自分の希望している大学を探して、その数字をイメージしておきましょう。

◆第2回進研実力テスト◆
国数英 11月2日(木)

7月の自分を越える

	第1学年	第2学年
8:40		試験準備
8:45 ~ 10:05	英語(80分)	国語(80分)
10:20 ~ 12:00	数学(100分)	数学(100分)
12:15 ~ 12:30		カード記入
13:15 ~ 14:35	国語(80分)	英語(80分)
14:45 ~ 15:25		自己採点・SHR